

追加Q&A

(2023/1/19)

説明会でのご質問ほか、いただいた問い合わせへの回答の中から頻出のもの、重要と思われるものを再掲しました。募集要項 11 ページの Q&A と併せてご覧ください。

募集要項：<https://x.gd/gAPqn>

全般

【Q11】複数の基金への申請や、複数の事業の申請をすることは可能ですか。

【A11】申し訳ありませんが、1 団体からの申請は 1 事業のみとなります。ただし、1 申請の中に複数の事業を書くことは問題ありません。

なお、①基金と③基金、②基金と③基金の「重複申請」の場合も申請書は 1 通で構いません。

【Q12】p 4 の「5-（1）対象団体」に「非営利団体」とありますが、営利法人は申請できないのですか。

【A12】できます。申請事業が非営利的・公益的な事業であれば問題ありません。

【Q13】当事者団体（患者団体、障がい当事者団体、シングルペアレントの団体、外国人住民の団体など）でも申請できますか。

【A13】できます。事業内容次第ですが、当事者の活動は重要なものと考えています。

【Q14】他の助成金・補助金との重複申請は可能ですか。

【A14】可能です。ただし、先方が不可としている場合もありますのでご注意ください。

申請書、必要書類について

【Q15】必要書類の中で、「申請書」の予算（p 4）と、②-d の「収支予算（書）」（p 5）との違いが分かりません。

【A15】「申請書の予算」は申請事業に関する予算であり、申請書（申請事業）と一体のものです。②-d の収支予算は団体（法人）全体の予算です。前者は後者の一部です。

【Q16】②団体概要資料（p 4、a～d の 4 種）の一部がないが、申請不可ですか。

【A16】ない事情を教えてください（設立間もない、そこまでは不要と判断している、など）。また、類似のものがある場合はそれを提出いただければ大丈夫です。

ただし、a～d は団体として基本的な書類だと考えていますので、できるだけ早い時期に整備されることをお勧めします（助成期間中になければならないというものではありません）。

【Q17】メールで申請する場合、押印はどうすればいいか。

【A17】押印は不要です。ただし、ワード等の場合は最終版が分からなくなるように、PDF にしたりコピーを取るなど、最終版の保存をお願いします。

予算、会計について

【Q18】団体名義の口座がなく代表個人の口座しかないのだが、申請できますか。

【A18】可能です。ただ、採択後で結構ですので、団体としての口座開設をお願いします。

その他

【Q19】②真如苑基金の「2年継続助成」は、2年間で計30万円か、30万円×2年間か。

【A19】30万円×2年間です。

【Q20】今回の倍率はどれくらいですか。

【A20】締切直前に応募が集中するので確実なことは言えませんが、③ひょうご市民活動応援基金へのご応募は他の基金（①有園基金、②真如苑基金）に比べて多くなりそうな感じです。

【Q21】3月の「プレゼンテーション」はリアル開催か。

【A21】リアル開催の予定ですが、遠方の方も多いためオンラインの併用を考えています。

【Q22】プレゼンテーションはどんな方法で行われますか。

【A22】何分間発表いただくという形式ではなく、ご申請内容にもとづいて選考委員から質問があり、それに答えていただく形です。概ね各団体10分程度を想定しています。

【Q23】助成以外の希望だが、今日のような他の団体と知り合う、交流や発表の場があると嬉しい。

【A23】①、③の基金では秋に中間報告・交流会を開催予定です。②真如苑の基金では、交流自体が趣旨に入っており、多文化共生分野だけのキックオフ会（兼、終わった年度の報告会）を4-5月に開催予定です。

【Q24】助成以外の支援（中間支援）を受けることはできますか。

【A24】はい。運営のご相談などいつでもご連絡ください。また、神戸市を中心にセミナー、オンラインカフェ（合同のなんでも相談）を実施しています。当財団HPをご覧ください。

詳細：https://hyogo.communityfund.jp/shiminkatudo_shien/seminner/（おはなしカフェ）
<https://hyogo.communityfund.jp/seminner/2023/01/17/5314/>（広報実践講座）

★参加申込：<https://x.gd/Gbmtt>（おはなしカフェ）

<https://x.gd/RUwUh>（NPO実践セミナー）

ひょうごコミュニティ財団ウェブサイト：<https://hyogo.communityfund.jp/>